



満開の桜に、
素敵な笑顔……

お花見

屋外で食べるお弁当はと
てもおいしかったです



今年も心を込めて作りました
お花見弁当です



桜をバックに記念写真です

花より団子？
やっぱりお弁当です

待ちわびた春。桜色に染まる街並み、お花見の季節です。
今年も一階の利用者の皆様と一緒に、緑が丘スポーツ公園でお花見を楽しみました。
当日はちょっぴり風が吹く天候でしたが、寒さも忘れ、お花見弁当を食べながら心ゆくまで
楽しみました………桜を見上げた笑顔が素敵に輝く春の一日でした。

里親の樹…河津桜



甲斐市西八幡にある「kai遊パーク」に
社会福祉法人山梨櫻の会、特別養護老人ホーム
ゆめみどりが「里親の樹」になっている河津桜が
2本あります。平成18年4月24日に公園がオープン
したのを記念し寄贈した桜です。今年も濃いピンク色の花を咲かせました。
プールの横に植えてありますので、まだ見たことのない方は桜の季節にどうぞご覧下さい。

あいかわだより

第23号 平成20年5月
社会福祉法人山梨櫻の会
介護老人保健施設
甲府相川ケアセンター
山梨県甲府市塚原町359
TEL055-252-1600(代)
e-mail・
aikawa@kashinokai.or.jp
発行・広報PR委員会

あ 愛情とい生きがいを持って か 家庭復帰を目指す わ 和のサービス

新施設長 就任挨拶

このたび甲府相川ケアセンターの施設長に就任いたしました。
以前より週に一度、診療のお手伝いをさせていただいており、職員のみなさんの仕事に対する真
剣さ、入所者のみなさんに接するときの心配りなどにはいつも感心させられていました。
甲府相川ケアセンターの一員として一緒に仕事をさせていただけることを大変光栄に思います。
高齢者の医療は今後ますます厳しいものとなっていくそうですが、自然に恵まれた環境の中
で、楽しく健康な生活を維持できるように努めさせていただきます。今後ますますのご支援を
よろしくお願いいたします。

施設長 高橋ひふみ(前列・右側)



新人職員入職式

今年の1月1日から支援相談員
となりました高野美緒(後列左側から2番目)
新人職員として入職しました
介護職員・木下翔太・興石絵里
(前列右側から3番目、4番目)
甲府市地域包括支援センター
小野麻理(前列右側から2番目)です
どうぞご指導下さいませよう
宜しくお願い申し上げます

デイケアコーナー

YBS「24時間テレビ」よりリフト車の贈り物



「24時間テレビ愛は地球を救う」
チャリティ・委員会より、
リフト付き福祉車輛を頂きました。
当日の贈呈式には、当法人の理事長・施設長と通所の職員
を代表してリーダーの土屋が出席し、山梨放送の野口社長
からは「寄せられた県民の善意を、長く大事に使ってもら
いたい」とのお言葉を頂きました。
皆様から頂いたお気持ちを大切に、未長く使用させて頂
きます。ありがとうございました。





今回は、大正13年生まれで「年男」の山村甲一さんにお話をお聞きしました。山村さんは、甲府市相川に生まれ、出版関係の仕事を経て、町長の推薦を受け「三菱重工名古屋航空機製作所」に就職し、飛行機を造る業務に就いていました。その間、東海大地震、空襲を経験し、その後、東京で軍隊へ入隊し、終戦を迎えました。終戦後は、甲府に戻り、穴切の「伊藤造園」に見習いとして就職され、そこで技術を磨き、五年後には独立し、相川にて「山村造園」を設立して従業員と共に会社を営み、70才まで現役で活躍されていたそうです。



現役で働いていた頃の山村さんです



昔懐かしい獅子舞の様子です



現在の塚原地区の獅子舞

山村さんの住まいがある、塚原地区に伝わる正月の諸行事、獅子舞・どんど焼きについてお話し下さいました。少し前までは盛大なお祭りだったそうですが、若年層が減少し継承が難しくなっているそうです。獅子舞はかつては、塚原地区で四地区にわかれ、それぞれ違う舞があるそうですが、現在では一つの舞いしか残っていないそうです。毎年正月になると、地元塚原の皆様が獅子舞を踊りに来て下さいます。また、毎年同じ地区に住む武田様ご夫妻からは、どんど焼きには欠かせない手作りの「繭玉」を頂き、ありがとうございます。山村さんの願い通り、いつまでも伝統の行事が受け継がれていくと良いですね。



「繭玉飾り」
武田造園様

3月2日に相川地区女性部・愛育会連絡協議会の皆様より、利用者の皆様にと、手作りのお手玉とタオルを頂きました。日曜日のお忙しい中、本当にありがとうございました。

相川地区女性部 愛育会連絡協議会



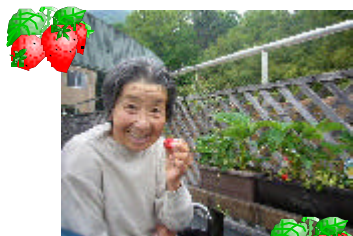
ホットワゴン入りました



温かい物は温かく、冷たい物は冷たく、お召し上がりいただけるようになりました。食器も赤と白を基調とした美しい器に変わりました。ショートご利用の方からのお声・・・「相川の食事は絶品です。お盆にもられる器の甘くやさしいこと」とても素敵な言葉をいただきました。言葉をはげみに皆様に喜んでいただける食事を提供していきたいと思えます。

・・・お願い・・・

只今「図書コーナー」の入替を行っています。不用になった本をお持ちの方で、ご寄贈頂けるようでしたらご連絡下さいませ。宜しくお願い致します。



いちご・苺

苺収穫しました。利用者とりハビリの職員が協同で、ベランダで育てていた「苺」が赤く実り、5月1日の朝、ご利用者を代表して佐野とみえさんに収穫して頂きました。味はとて甘くおいしかったです。



編集後記

新緑の降り注ぐ季節になりました。甲府相川ケアセンターの周辺も新緑に包まれ、玄關横の「オオデマリ」が穏やかに五月を告げています。今回の「あいかわだより」は1月～5月の出来を中心に作成致しました。どうぞご覧下さいませ



結核はどんな病気

昭和20年後半に大流行し国民病といわれ結核で命を落とされた方も多くおられました。現在忘れ去られようとしておりますが最近特に高齢者の結核が発生してきております。そこで皆様にもう一度結核について再認識され自分達も結核に感染しないように日常から健康管理に留意することをお勧めします。

結核の基礎知識

- 1 結核菌によって起こる慢性感染症
- 2 人から人に感染する
- 3 発病しても6ヶ月間きちんと治療内服すれば完治します

結核の症状

呼吸器症状、せき痰胸痛、呼吸困難、一般症状〔発熱発汗 体重減少食欲不振、二週間以上続くせきと発熱〕には特に注意しましょう。肺炎と診断されることが多いからです。

高齢者結核の特徴

- 1 症状に乏しいことで治療が遅れます。
- 2 集団感染のリスクが高い、施設入所中の高齢者間の感染と排菌患者様が年々増加しています。
- 3 結核に感染したからといって必ず発病するわけではありません、薬をきちんと飲めば周りの人に感染させる危険は少なくなります。まず医療機関で受診しましょう、胸部X P写真をお勧めします。単なる風邪と判断せず快適な生活が送れますよう念じています。



第二回は結核について・・・薬袋看護師長

看護師長の健康一番

